

コンプライアンスへの取り組み

コンプライアンス体制の確立を目指して

西武グループでは、西武ホールディングスを中心とするグループ全体のコンプライアンス体制の確立を目指しています。そのために西武ホールディングスでは、次の項目を実施しています。

1. コンプライアンスに関する基本方針の決定
2. グループ各社への支援・助言
3. グループ各社のコンプライアンスに関する情報の一元管理
4. グループ各社の重要な案件について問題解決・再発防止の検討

なお、すべての役員及び従業員に「西武グループ企業倫理規範」「西武グループ行動指針」が記された西武グループ共通の「コンプライアンス・マニュアル」「コンプライアンス・カード」を配付しています。

西武グループ企業倫理規範

西武グループのコンプライアンスに関して、最も基本的な統一ルールとなるのが「西武グループ企業倫理規範」です。西武グループが社会の一員として責任を果たし、信頼される企業グループとなるために、常に心掛けるべき項目がまとめられています。

コンプライアンス委員会

グループ全体でのコンプライアンス意識の統一と体制強化を目指し、西武ホールディングスには西武グループ企業倫理委員会が設置されています。当社内にはコンプライアンス委員会を設置し、西武グループ企業倫理委員会の決定事項を社内に速やかに伝達・反映させるとともに、企業倫理に関する問題発生を未然防止するための具体的施策の決定、活動状況の検証・見直し、問題解決及び再発防止策の検討を行っています。

コンプライアンス・ビジョン

西武ホールディングスでは、「グループビジョンに基づいたコンプライアンスの実践」を基本に、「コンプライアンス・ビジョン」を策定しました。これは、西武鉄道がコンプライアンスへの取り組みを開始した2004年を起点に、グループ全体の中長期計画を定めたものです。第2ステージのスタートとなる2011年度は、これまでに育成・定着を図ったコンプライアンス・マインドを踏まえ、地域社会の一員として期待に応えるため、誠実な企業活動を推進していきます。

コンプライアンス・ビジョン(コンプライアンスに関する中長期計画)



企業倫理ホットライン

コンプライアンスに反するような事項を従業員が発見した時、それを会社として速やかに把握し、より大きな問題に発展することを防ぐために設置しています。特定の行動が、コンプライアンス違反かどうかの相談も受け付けます。

セクハラ・人間関係ホットライン

セクシュアル・ハラスメント及び職場の人間関係についての相談窓口として設置しています。より気軽に相談できる環境の整備及び職場におけるハラスメントを抑止する効果が期待されます。

西武グループコンプライアンス・ビジョンに基づいた西武鉄道の取り組み

西武グループとしてのコンプライアンスの取り組みを踏まえ、西武鉄道では「ルール」「組織」「教育」を柱として、コンプライアンス体制の構築、コンプライアンス意識の浸透・定着を図っています。

